

## 【特集】伊賀市の財政状況を 報告します…………… 2

市政功労賞・善行賞受賞者……………7

伊賀市長選挙の投票日は11月13日(日)……………8

平成28年度(第70回)芭蕉祭……………10

放課後児童クラブ利用希望者募集……………17

空き家の維持管理サービス事業者募集……………21

11月の二次救急実施病院……………27

※写真は、10月12日に上野公園を中心に行われた芭蕉祭の様子。第70回の開催を記念して、今年度の芭蕉翁献詠俳句児童・生徒の部での特選・入選の句をつけた372個の風船を空へ放ちました。

# 伊賀市の決算状況を報告します

## 《平成 27 年度の決算状況》

9月に行われた第5回伊賀市議会（定例会）で、平成27年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算が認定されました。今回は、その概要をお知らせします。

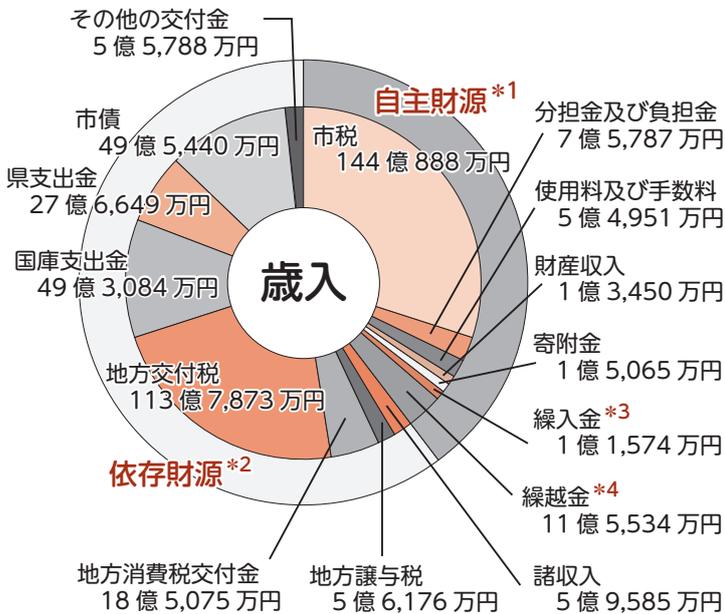
※表示単位未満を四捨五入していますので、決算書の金額（円単位）と一致していない場合があります。



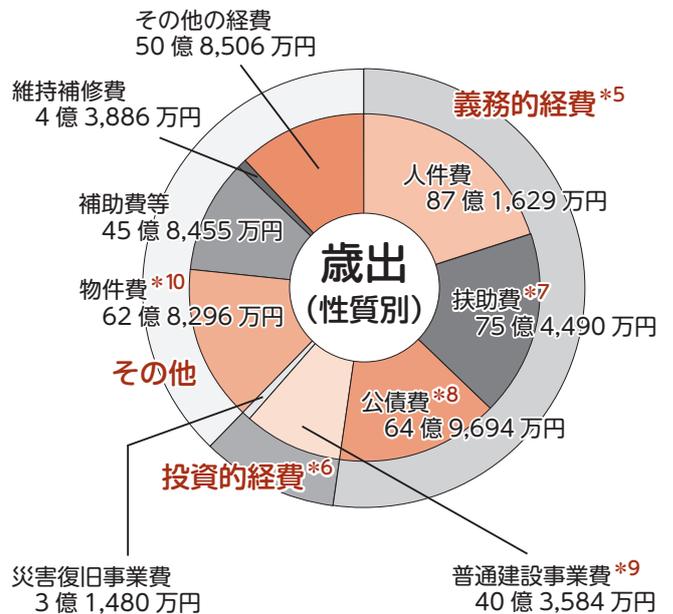
【問い合わせ】 財政課 ☎ 22-9608 FAX 22-9694

## ■ 一般会計の決算状況

▼歳入：448億6,919万円

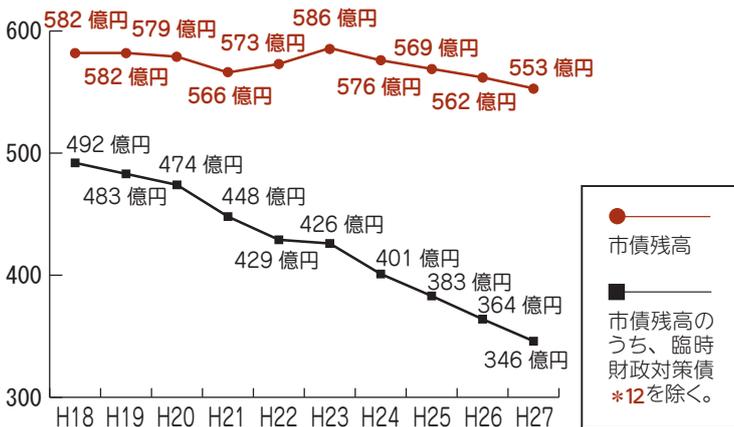


▼歳出：435億20万円



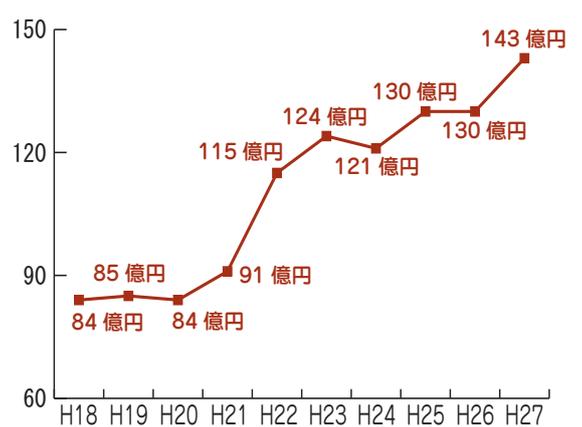
▼市債残高：553億円

市債\*11は、いわゆる市の借金です。  
市民1人あたりでは、約59万円です。



▼基金残高：143億円

基金は、いわゆる市の貯金です。  
市民1人あたりでは、約15万円です。



# 主な経費

お知らせ  
拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など



▲崇広中学校体育館

教育費 (7.6%) 33 億 845 万円

- 学校管理経費 (小学校費) 3 億 5,689 万円
- 施設整備事業 (小学校費) 3 億 2,338 万円
- 学校管理経費 (中学校費) 2 億 2,064 万円

消防費 (6.3%)

27 億 2,927 万円

- 庁舎整備事業 8 億 4,087 万円
- 消防施設整備事業 4 億 3,791 万円
- 消防団本部管理経費 1 億 3,208 万円

土木費 (7.1%) 30 億 8,379 万円

- 社会資本整備交付金事業 4 億 6,834 万円
- 都市公園整備事業 2 億 566 万円
- 市街地整備推進事業 2 億 492 万円



▲伊賀上野 NINJA フェスタ

商工費 (1.4%) 6 億 431 万円

- 企業立地促進経費 1 億 8,251 万円
- 商工業振興経費 1 億 7,883 万円
- 観光振興経費 1 億 1,053 万円

農林業費 (4.4%) 18 億 9,828 万円

- 多面的機能支払交付金事業 2 億 422 万円
- 畜産振興事務経費 1 億 3,867 万円
- 地域農政推進対策事業 1 億 2,248 万円

災害復旧費 (0.7%) 3 億 1,480 万円

- 公共土木施設災害復旧事業 1 億 7,518 万円
- 農林施設災害復旧事業 1 億 3,468 万円
- その他公共・公用施設災害復旧事業 494 万円

総務費 (13.9%) 60 億 5,180 万円

- 地域振興経費 2 億 8,879 万円
- 文化施設維持管理経費 2 億 8,022 万円
- 地区市民センター等維持管理経費 2 億 5,969 万円

公債費 (14.9%) 64 億 9,694 万円

議会費 (0.7%) 3 億 928 万円

民生費 (32.5%) 141 億 1,501 万円

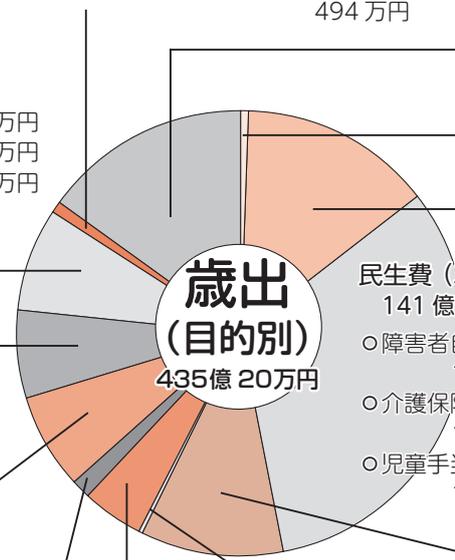
- 障害者自立支援給付事業 17 億 1,437 万円
- 介護保険事業 14 億 3,931 万円
- 児童手当扶助費 14 億 1,838 万円

衛生費 (10.3%) 44 億 9,949 万円

- ごみ燃料化及び施設維持管理経費 9 億 4,184 万円
- ごみ収集経費 3 億 8,844 万円
- し尿処理及び施設維持管理経費 3 億 1,787 万円

労働費 (0.2%) 8,878 万円

- 雇用、勤労者対策事業 5,318 万円
- 緊急雇用創出事業 1,724 万円
- シルバー人材センター運営等経費 1,335 万円



## 財政のこぼ

- \*1 自主財源：地方公共団体が自主的に収入できる財源
- \*2 依存財源：国や県からの交付金など
- \*3 繰入金 (⇔繰出金)：一般会計と特別会計、特別会計同士など、一方の会計の収支不足を補てんするために他方の会計から充当されるお金
- \*4 繰越金：決算の結果、前年から繰り越しとなったお金
- \*5 義務的経費：人件費・扶助費・公債費など、支出が法令で義務付けられている経費
- \*6 投資的経費：道路・公園・学校・公営住宅の建設などの社会資本の整備に必要な経費
- \*7 扶助費：児童・高齢者・障がい者・生活困窮者などに対して、市が行う支援に必要な経費
- \*8 公債費：市債の元金と利子の返済金
- \*9 普通建設事業費：道路・施設などを作ったり、施設を増築したりする経費
- \*10 物件費：人件費・扶助費・補助費・普通建設事業費などを除く経費の総称
- \*11 市債：主に道路や建設事業などのための借金
- ※公共施設は、現在の市民だけでなく、将来にわたって多くの世代で利用するものです。そのため、一度に税金でまかなうよりも、市債を借りて長期にわたって返済することで、世代間の公平性を図るという考えに基づいています。
- \*12 臨時財政対策債：地方交付税の交付原資の不足に伴って、地方交付税に代わる地方一般財源として発行可能な特例的な地方債

## 市有財産の状況

区分		土地	建物	主な施設
行政財産	公用財産	104,721㎡	38,279㎡	庁舎・消防施設など
	公共用財産	3,797,999㎡	471,533㎡	学校・図書館・公営住宅・公園など
普通財産		2,825,858㎡	22,258㎡	上記以外（山林など）
合計		6,728,578㎡	532,070㎡	—

## 特別会計の決算状況

市には、国民健康保険事業など9つの特別会計と、2つの財産区特別会計があります。

特別会計全体の基金残高は約40億円で2億円の増、市債残高は170億円で7億円の減です。

会計名	収入額	支出額	差引額	基金	市債
国民健康保険事業	116億7,408万円	117億1,064万円	▲3,656万円	12億1,857万円	1,180万円
住宅新築資金等貸付	3,060万円	1億2,276万円	▲9,216万円	11万円	3,955万円
駐車場事業	3,789万円	3,738万円	51万円	—	—
介護保険事業	102億1,421万円	99億754万円	3億667万円	1億2,787万円	—
農業集落排水事業	12億7,310万円	12億2,040万円	5,270万円	11億9,411万円	103億9,173万円
公共下水道事業	9億4,216万円	8億8,177万円	6,039万円	11億846万円	64億5,806万円
浄化槽事業	2,442万円	2,269万円	173万円	4,617万円	1億651万円
サービスエリア	1,331万円	1,278万円	53万円	4,764万円	—
後期高齢者医療	10億5,934万円	10億3,788万円	2,146万円	—	—
島ヶ原財産区	2,946万円	2,834万円	112万円	1億9,882万円	—
大山田財産区	1,409万円	1,334万円	75万円	7,536万円	—
合計	253億1,266万円	249億9,552万円	3億1,714万円	40億1,711万円	170億765万円

## 財政の早期健全化・再生に関する指標

(財政健全化法に基づく指標)

平成20年に施行された法律によって、地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の健全化や再生の必要性を判断するものとして、健全化判断比率を公表することが義務付けられています。

伊賀市の今年度の数値は、昨年度よりも改善してお

り、すべての指標で早期健全化基準・財政再生基準を下回りましたが、県内では下位のほうになっています。  
※伊賀市の場合、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は黒字のため、「該当なし」と表記しています。

	実質赤字比率*1	連結実質赤字比率*2	実質公債費比率*3	将来負担比率*4	資金不足比率*5	
					病院事業	水道事業
伊賀市 (昨年度数値)	該当なし	該当なし	13.2 (13.7)	90.8 (104.2)	該当なし	該当なし
早期健全化基準	11.88	16.88	25.0	350.0	経営健全化基準 20.0	
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	—	—	

※速報値

\*1 実質赤字比率：普通会計（行政サービスを行う一般会計など）の歳出に対する歳入の不足額（赤字額）が標準財政規模\*6に占める割合

\*2 連結実質赤字比率：すべての会計の赤字額と黒字額を合わせて計算した赤字額が標準財政規模に占める割合

\*3 実質公債費比率：標準財政規模に占める公債費（借

金返済額）の割合の3カ年平均値

\*4 将来負担比率：市が将来負担すべき負債による財政圧迫の割合

\*5 資金不足比率：公営企業ごとの営業収益に対する手持ち資金の不足額の割合

\*6 標準財政規模：地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう經常的一般財源の規模

## 水道事業

### ■事業概要



平成 27 年度の主な事業として、伊賀市水道広域化促進事業計画に基づき、佐那具町・川西地内では新規給水エリアの拡大事業を、上野丸之内・上野赤坂町・小田町・別府地内などでは配水管更新事業に取り組みました。

また、滝川・朝古川・丸柱・玉滝の各浄水場の薬品注入設備や横地野第 1 加圧所改良工事などにより、施設機器の更新を図り、安定して水道用水を供給できる環境を整備しました。

### ■給水状況

	平成 27 年度	平成 26 年度からの増減
現在給水戸数 (戸)	39,361	401
現在給水人口 (人)	93,704	▲ 739
年間総配水量 A (m <sup>3</sup> )	14,324,370	265,114
有収水量 B (m <sup>3</sup> )	11,551,564	36,973
有収率 B / A (%)	80.6	▲ 1.3

■市債残高 163 億 5,622 万円

### ■水道事業の決算 (消費税・地方消費税を含む。)

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差引	
事業収益	33 億 9,164 万円	37 億 5,404 万円	—	増減額	3 億 6,240 万円
事業費用	33 億 3,067 万円	32 億 6,536 万円	—	不用額	6,531 万円
資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差引	
収入	7 億 9,356 万円	7 億 9,376 万円	—	増減額	20 万円
支出	20 億 9,540 万円	20 億 8,574 万円	—	不用額	966 万円

【問い合わせ】 水道総務課 ☎ 24-0001 FAX 24-0006

## 病院事業

### ■事業概要

平成 27 年度は、本館外壁の防水工事や中央監視装置の更新工事などを実施し、病院機能を改良したほか、自動採血管準備装置や大腸ビデオスコープ、内視鏡挿入形状観測装置などの医療機器の購入整備を行い、医療の質を高めるよう努めました。



### ■利用状況

	平成 27 年度	平成 26 年度からの増減	1 日平均
外来患者数 (人)	62,033	6499	256
入院患者数 (人)	51,854	17438	142

※外来患者の 1 日平均人数は、患者数を年間診療日数である 242 日で割っています。

■市債残高 15 億 8,382 万円

### ■病院事業の決算 (消費税・地方消費税を含む。)

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差引	
事業収益	43 億 6,262 万円	40 億 7,907 万円	—	増減額	▲ 2 億 8,355 万円
事業費用	43 億 6,262 万円	43 億 48 万円	200 万円	不用額	6,014 万円
資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差引	
収入	2 億 855 万円	1 億 9,825 万円	—	増減額	▲ 1,030 万円
支出	3 億 1,867 万円	3 億 945 万円	—	不用額	922 万円

【問い合わせ】 上野総合市民病院病院総務課 ☎ 24-1111 FAX 24-1565

## ■一般会計の執行状況

### 【歳入】

区分	予算現額	収入済額	収入率
市税	141億6,074万円	82億7,317万円	58.4%
地方譲与税	5億2,757万円	1億5,455万円	29.3%
地方消費税 交付金	17億8,521万円	9億4,943万円	53.2%
地方交付税	103億5,828万円	70億7,571万円	68.3%
分担金及び 負担金	7億5,546万円	2億1,998万円	29.1%
使用料及び 手数料	5億1,262万円	2億8,091万円	54.8%
国庫支出金	50億6,884万円	17億5,279万円	34.6%
県支出金	25億9,241万円	4億4,860万円	17.3%
財産収入	1億2,771万円	2,762万円	21.6%
寄附金	1,830万円	1,017万円	55.6%
繰入金	9億8,396万円	0円	0.0%
繰越金	13億6,898万円	13億6,898万円	100.0%
諸収入	5億3,624万円	1億5,107万円	28.2%
市債	80億2,946万円	0円	0.0%
その他の 交付金	5億8,380万円	1億8,567万円	31.8%
合計	474億958万円	208億9,865万円	44.1%

### 【歳出】

区分	予算現額	支出済額	執行率
議会費	3億805万円	1億4,236万円	46.2%
総務費	96億4,786万円	23億4,020万円	24.3%
民生費	141億3,217万円	52億7,903万円	37.4%
衛生費	42億4,452万円	13億6,249万円	32.1%
労働費	7,176万円	6,110万円	85.1%
農林業費	18億8,844万円	8億2,819万円	43.9%
商工費	7億7,386万円	2億6,890万円	34.7%
土木費	32億3,513万円	10億7,387万円	33.2%
消防費	25億1,896万円	13億3,968万円	53.2%
教育費	35億9,469万円	11億7,301万円	32.6%
災害復旧費	2億7,502万円	1,443万円	5.2%
公債費	66億8,912万円	33億6,428万円	50.3%
予備費	3,000万円	0円	0.0%
合計	474億958万円	172億4,754万円	36.4%

## ■特別会計の執行状況

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険事業	117億1,801万円	41億5,512万円	35.5%	50億4,640万円	43.1%
住宅新築資金等貸付	1億840万円	858万円	7.9%	9,999万円	92.2%
駐車場事業	3,674万円	1,856万円	50.5%	832万円	22.6%
介護保険事業	109億2,893万円	44億6,133万円	40.8%	40億8,817万円	37.4%
農業集落排水事業	14億5,237万円	4億7,084万円	32.4%	5億1,439万円	35.4%
公共下水道事業	9億4,826万円	4億3,224万円	45.6%	3億2,632万円	34.4%
浄化槽事業	2,379万円	1,198万円	50.4%	708万円	29.8%
サービスエリア	1,403万円	654万円	46.6%	331万円	23.6%
後期高齢者医療	11億662万円	3億165万円	27.3%	3億8,311万円	34.6%
島ヶ原財産区	2,791万円	187万円	6.7%	559万円	20.0%
大山田財産区	1,251万円	1,317万円	105.3%	30万円	2.4%
合計	263億7,757万円	98億8,188万円	37.5%	104億8,298万円	39.7%

## 伊賀市の予算執行状況を 報告します

### —平成28年度上半期の財政状況—

市の財政状況を皆さんに知っていただくため、予算に対する歳入・歳出の執行状況などを報告します。

平成28年度上半期(4～9月)の予算執行状況(9月30日現在)について、お知らせします。

※表示単位未満を四捨五入していますので、予算書の金額(千円単位)と一致していない場合があります。

### ■市税の状況(滞納繰越分を含む)

区分	予算現額	収入済額	収入率
市民税	57億3,514万円	26億4,675万円	46.1%
固定資産税	73億5,688万円	50億2,946万円	68.4%
軽自動車税	3億825万円	2億8,255万円	91.7%
市たばこ税	6億9,710万円	2億8,474万円	40.8%
鉱産税	5万円	2万円	40.0%
都市計画税	3万円	4万円	133.3%
入湯税	6,329万円	2,961万円	46.8%
合計	141億6,074万円	82億7,317万円	58.4%

### ■市債・企業債残高

会計名	現在高
一般会計	522億円
特別会計	166億円
企業会計	172億円
合計	860億円

### ■一時借入金はありません。



# 市政功労賞・善行賞受賞者

市の公益増進や市政の振興発展に貢献された方々にお贈りする市政功労賞と奉仕活動や善行のあった方々にお贈りする善行賞の受賞者が決まりました。市制施行12周年を迎える11月1日に表彰状などを贈呈します。

## 【市政功労賞】

小丸 勅司さん（上野桑町）



旧上野市議会議員・伊賀市議会議員として永きにわたり地方自治の振興発展

に尽力されました。

この間、上野市議会では、副議長、建設水道常任委員長、市街地特別委員長、総務財政常任委員長を、伊賀市議会では、議長、川上ダム・下水道対策特別委員長などを歴任し、議会の円滑な運営と地域発展に大きく貢献されました。

今井 由輝さん（横山）



旧阿山町議会議員・伊賀市議会議員として永きにわたり地方自治の振興発展

に尽力されました。

この間、伊賀市議会では議長、産業建設常任委員長などを歴任し、議会の

円滑な運営と地域発展に大きく貢献されました。

保田 信治さん（小田町）



旧上野市・伊賀市明るい選挙推進協議会の会長・副会長を20

年余りにわたり務められました。その間、投票率の向上と選挙違反の防止などのため、啓発活動を続けてこられました。

また、小田町地区自治会長や民生委員児童委員としても永きにわたり活躍され、地域の発展や福祉の向上、交通事故防止、犯罪の予防など、地域の安全・安心に貢献されました。

上出 通雄さん（千歳）



社会教育委員の代表委員として永きにわたり活躍されました。その間、社会

教育委員間の連携を図り組織改革に取り組みました。また、代表を務める「上野生涯学習推進会議」においても、子どもたちの健全育成に関する各種事業を積極的に行うなど、社会教育の推進に努められています。

地域に根ざした社会教育活動は他の社会教育委員の模範となり、その功績は極めて大きいものです。

## 【善行賞】

坂口 一昌さん（西之澤）



交通量が大変多い名阪国道壬生野インターチ

ェンジ西付近における壬生野小学校西之澤地区児童の集団登校の付き添いを平成20年4月から続けておられます。

雨の日も雪の舞う日も、自身の都合が付く限り欠かさず子どもたちと共に歩いて交通事故の被害から守ってこられました。また、体調不良の子などがいれば自ら家庭や学校に連絡するなど、地区の保護者と学校の連携に努め、地域安全の維持に貢献されています。

中森 徳之さん（山畑）



平成16年の山畑区長就任を機に、年々荒れてきた県道2号線の分岐点から山

畑方面にかけての約800mの歩道を、主に子どもたちの通学環境を守りたいという思いから、除草作業や土砂の除去、道路のごみ拾いなどを12年間にわたり、続けてこられました。

環境美化活動を継続してこられた姿は周辺地域の住民の美化活動にも影響を与えており、きれいな通学路の維持に貢献されています。

依那古体験隊（沖）



平成12年に依那古小学校の保護者の有志が集まり発足し、子どもたちにさまざまな体験の機会を提供することで子どもの健全育成に取り組まれています。

川下りや登山などの体験学習で自然を大切にする心や次世代のリーダーを育てる活動を行う一方で、手作りの案山子を伊賀線沿線に設置して伊賀線の活性化に貢献されています。今後、地域が主体となったまちづくりが一層求められる中で先駆的な活動を行う団体です。

お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

# 11月13日(日)

## 午前7時～午後7時

### 選挙啓発標語

～私たちの 願いをこめて この一票～

#### 《投票できる人》

- 次のすべての要件を満たし、伊賀市の選挙人名簿に登録されている人
- 日本国民で、満18歳以上の人（平成10年11月14日以前に生まれた人）
- 引き続き3カ月以上伊賀市に住所がある人（平成28年11月5日時点で、伊賀市の住民基本台帳に3カ月以上記録されている人）



### 投票用紙への書き方

投票用紙に1人の「候補者氏名」を書いてください。

### 入場券を忘れずに

有権者の皆さんに、世帯ごとに投票所入場券（4人分で1枚の圧着はがき）を世帯主宛に郵送します。

当日の投票は、市内の99カ所の投票所で行います。入場券に記載されている投票所に入場券を持ってお越

しください。

※入場券を紛失したり、届かなかった場合でも、選挙権があれば投票できますので、選挙当日に係員に申し出てください。

### 期日前投票

投票日当日に、仕事や地域の行事などで投票できない人は期日前投票ができます。

期日前投票所は次のとおり設置し、どこでも投票できますので、お近くの期日前投票所をご利用ください。

※入場券が届いていなくても期日前投票をすることができます。

※期日前投票の際には、公職選挙法に基づき、当日投票に行けない理由などの宣誓書の記入が必要です。

場 所	期 間	投票時間
ハイトピア伊賀 5階学習室	11月7日(月)～12日(土)	午前8時30分～午後8時
伊賀支所 いがまち女性センター	11月10日(休)～12日(土)	
島ヶ原支所 1階		
阿山支所 1階ロビー		
山田地区市民センター		
青山公民館		

※ハイトピア伊賀に車でお越しの場合は、市役所駐車場をご利用ください。（ハイトピア伊賀の駐車場は有料。）

※11月12日(土)に市役所駐車場を利用する場合は、期日前投票所で選挙での利用の証明をしますので、市役所駐車場の係員に駐車券をもらってください。

# 伊賀市長選挙の投票日は

## さまざまな方法で投票できます

### ○病院・施設に入院・入所中の人は…

県選挙管理委員会が指定した病院や施設などへ入院・入所中の人は、その施設内で投票することができます。



### ○市外に滞在している人は…

投票する資格があって、長期出張や出産などで市外に滞在中の人は、滞在する市区町村の選挙管理委員会を通じて不在者投票ができます。

伊賀市選挙管理委員会または滞在する市区町村選挙管理委員会へお問い合わせの上、早めに手続きをしてください。

### ○重度の障がいのある人は…

投票所へ行くことが困難な重度の障がいのある人には、自宅で投票できる「郵便等による不在者投票制度」があります。

委員会から「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要がありますので、ご相談ください。

※この制度を利用した投票用紙の請求は11月9日(水)午後5時までです。

この制度を利用するときは、事前に伊賀市選挙管理

手帳などの種類	障がい名など	障がいの程度
身体障害者手帳	両下肢・体幹・移動機能の障がい	1級または2級
	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障がい	1級または3級
	免疫・肝臓の障がい	1級～3級
戦傷病者手帳	両下肢・体幹の障がい	特別項症～第2項症
	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓の障がい	特別項症～第3項症
介護保険の被保険者証	要介護状態区分	要介護5

### ◆代理投票

身体が不自由などの理由で、自分で投票用紙に記入できない人は、係員が代筆します。投票の秘密は厳守します。

### ◆点字投票

目の不自由な人は、点字で投票できますので係員に申し出てください。

## 選挙啓発標語が決定しました

本年度募集を行った啓発標語については、次のとおり決定しました。

- 最優秀賞** 西柘植小学校3年 谷澤 颯流さん
- 優秀賞** 上野高等学校3年 松永 侑女さん
- 上神戸 濱島 明夫さん
- 久米町 森田 有可さん

## ～選挙公報をお届けします～

各候補者の政見や政策などを記載した『選挙公報』を、各地区の自治組織を通じて投票日の2日前までに各世帯へお届けします。

また、伊賀市役所本庁舎・各支所・各地区市民センターでも配布します。



【問い合わせ】 伊賀市選挙管理委員会事務局 ☎ 22-9601 FAX 24-2440 ✉ senkyo@city.iga.lg.jp



平成 28 年度 (第 70 回)

# 芭蕉祭

俳聖松尾芭蕉の偉業を称え遺徳を偲ぶ「平成28年度(第70回)芭蕉祭」が、10月12日(水)、上野公園を中心に行われました。

芭蕉翁銅像、文学碑への献茶・献花・献菓のあと、上野公園内の俳聖殿前で式典を開催しました。式典は「芭蕉さん」の斉唱で始まり、献詠俳句特選句の披露、懸額除幕、各受賞者への表彰などを行いました。

各部門の特選句と、一般の部で入選した市内の皆さんの句を紹介します。

【応募数】 一般の部…9,058句

テーマの部…1,841句

児童・生徒の部…25,192句

英語俳句の部…27カ国から1,061句

連句の部…143巻

絵手紙の部…787枚 ポスター原画の部…489枚

【問い合わせ】

文化交流課 ☎22・9621 FAX22・9694

## 一般の部 特選

### ▼有馬朗人 選

臍の緒の箱のからさや初しぐれ  
紅鮭の紅濃し雪の市始

練馬区 淵田芥門  
秩父市 須田真弓

### ▼稲畑汀子 選

人生の旅は片道翁の忌  
忙しきは生きる証や汗もまた

横浜市 松永朔風  
伊賀市 北村みち

### ▼茨木和生 選

万緑や万葉仮名の停留所  
美濃近江隔つる小溝露涼し

多摩市 田中久幸  
奈良市 渡辺政子

### ▼宇多喜代子 選

先生に椅子用意して遠花火  
注連縄の一巻き辻の大榎

松山市 大久保文子  
青梅市 津布久信雄

### ▼小澤貫 選

日盛りに鉄のほひや貨車通る  
初粟を山盛りにして祠かな

日野市 大野善雄  
安曇野市 鈴木尚子

### ▼鍵和田柚子 選

被災せる母なる川に帰る鮭  
雲に樹に遠き海鳴り翁の忌

仙台市 小島左京  
中野区 伊藤亜無

### ▼金子兜太 選

「骸」とは「核」と同義語原爆忌  
父の日や九十一で女好き

函館市 武田悟  
杉並区 岡崎志昂

### ▼黒田杏子 選

芭蕉忌の北は風花舞ふばかり  
伊勢海老を包む漁師よ檻襖揚げ

富良野市 山東爺  
志摩市 中條かつみ

### ▼坂口緑志 選

棕櫚の花芭蕉の句碑へ日を零す  
外套や乱歩の鼓動今もあり

岡崎市 小貫あかね  
名張市 森岡秀美

### ▼塩田藪柑子 選

菊月に入りて就活焦る日日  
熱戦の球児織りなす夏ドラマ

伊賀市 船見ふみへ  
吹田市 有本美智女

### ▼棚山波朗 選

一山を越ゆれば近江翁の忌  
波際にますほの小貝涼新た

名張市 森川和  
小牧市 藤島咲子

### ▼西村和子 選

東の間の日差しを弾き冬木の芽  
タバコの火一つ水番の声二人

室蘭市 大館美千代  
総社市 尾関華陽

### ▼長谷川權 選

梅漬けて主婦の一生全うす  
生きてゐる限り未完と生身魂

東海市 斉藤浩美  
大阪市 田島もり

### ▼星野椿 選

御句碑に流るゝ月日立子の忌  
舟渡御や比叡の僧も乗り込みて

ブラジル 二見智佐子  
名古屋市 黒野涼子

### ▼正木ゆう子 選

桃の皮引いて地球に夜と昼  
雲海を渡れば近し八ヶ岳

苫小牧市 齊藤まさし  
小金井市 高橋広子

### ▼三村純也 選

見えてゐる滝とは別の滝ひびく  
清水一掬山頂へあと少し

尾鷲市 岡村紀洋  
神戸市 山内茉莉

### ▼宮田正和 選

幹叩き花のこゑ聞く桜守  
若葉風乳の張りたる山羊二頭

伊賀市 浜地和恵  
伊賀市 橋本秀子

英語俳句の部 特選

▶加藤耕子 選(訳)

foggy morning  
the distant tapping  
of a woodpecker (啄木鳥の遠き笈や霧の朝)  
Barbara A. Taylor (バーバラ・A・テイラー) / オーストラリア

between two bridges-  
stretched out on the river  
the full moon (満月や川に渡せる橋ふたつ)  
Janet Howie (ジャネット・ホウイ) / オーストラリア



連句 特選

▼青木秀樹 今村苗 東條士郎 西田青沙 共選(五十音順)

※半歌仙『魚の目は泪』の巻 神奈川県 増井 ちえこ 捌  
行く春や鳥啼き魚の目は泪 芭蕉翁  
八重山吹き咲き染める路 前田明水  
永き日を新進画家はベレーにて 大津博山  
サンドイツチに辛子たつぷり 飯田せつ子  
木の間よりもる月影の陶の町 増井ちえこ  
回覧板は赤い羽根付き せつ子  
温室の外に横たう捨て案山子 博山  
おそろおそるとシニア婚活 せつ子  
猫被り年も鯖読む丙午 博山  
急な呼び出しスツピンのまま 明水  
年の暮今年も同じ独り酒 せつ子  
聖母観音夢に現れ ちえこ  
夏の月調べはバツハカンタータ 明水  
セレブ所有のヨットひしめく 博山  
お白洲にさらされる前議員辞め 明水  
若手に老舗託す麗日 博山  
予後も良し窓に明るき花吹雪 せつ子  
鎮守の森に放つ蝶々 明水  
平成二十八年四月二十四日 満尾 伊勢原シテイプラザ



テーマの部 特選

テーマ「霧」

▼片山由美子 選

忽ちに霧の中なる霧ヶ峰  
川霧や明日も使ふ鍬洗ふ  
岡崎市 伊藤悦子  
東海市 加藤久子

絵手紙 特選

伊賀市 梅田徹



ポスター原画 特選

阿山小学校4年 吉岡海成



お知らせ 拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

児童・生徒の部 特選

〔保育園(所)・幼稚園・小学校一〜三年〕

▼下村哲朗・土井陽代・浜地和恵・藤井充子・山村勝子 共選 (五十音順)

ひやけてはパパがいちばんまっくらけ  
あせかいてははしてははしておにごっこ  
ふわふわのべにばなトゲがまもってる  
けんどうぎあせでおもたいかえりみち  
あかしんごうははのひがさにかげこんだ  
すいかわりきこえてくるよなみのおと  
せみのこえがくふにするとむずかしい  
えんてんかになじやでんしゃが音たてて  
ざぜんくみたたかれないたいあせのかた  
古びわ湖のれきしを知った夏休み  
せみの声一つちがってまたちがう  
雨上がり虹のゴールにシュートする

曙保育園 西尾希望  
白鳳幼稚園 中井蒼彩  
長田保育園 中村梨聖  
府中小学校一年 みやもとなる  
上野西小学校一年 かたやまれん  
友生小学校一年 もりもとゆうた  
上野東小学校二年 あべあかね  
上野西小学校二年 花たにかの  
長田小学校二年 市南らいと  
依那古小学校三年 森永隆太  
上野西小学校三年 藤森啓佑  
友生小学校三年 中森悠人

〔小学校四〜六年〕

▼喜多富美・坂石佳音・永井みよ・東構東子・福山良子 共選 (五十音順)

稲の花が開くころ十才に  
夏の風ほしめるズボンシャツをける  
絵手紙にそ母にもらったトマトの絵  
五年生たった六人メダカ飼う

鈴鹿市立栄小学校四年 長岡穂華  
三重大学教育学部附属小学校四年 宮口真緒  
中瀬小学校四年 東本一希  
神戸小学校五年 福壽悠仁



〔中学校・高等学校〕

▼北村保・北村みち・佐々木経子・西村八洲子・松本ちい 共選 (五十音順)

初めての委員かいかつ動春の風  
ツバメの巣6羽のひなのハーモニ  
大海をうき輪の中で一人じめ  
オカリナのドレトミとミとファ春近し  
念入りに産卵の場所探すチヨウ

高岡市立伏木小学校五年 清水愛菜  
掛川市立第一小学校五年 三村愛莉  
青山小学校六年 中西愛梨  
足立区立中川北小学校六年 福田唯花  
成和東小学校六年 竹永早那

夏の富士かくす雲まで日本一  
参道の一步に青いつばきの実  
摘みたてのお茶の葉かおる家の中  
暑い夏金賞めざす吹奏楽  
姉二人ショートカットの夏休み  
夏服にそでを通せば青い風  
白球の入道雲を貫いて  
緑陰が囲む僕らの秘密基地  
東雲に浮かぶ月見る窓の外  
果てしなく続く稲田や始発駅  
陽炎のゆらめく白線踏みにけり

崇広中学校一年 濱田和馬  
靈峰中学校一年 城昂平  
福岡県立門司学園中学校一年 若林春菜  
緑ヶ丘中学校二年 兼本実幸  
城東中学校二年 永山元康  
宇陀市立室生中学校二年 西川真央  
上野南中学校三年 吉村祐紀  
福岡県立門司学園中学校三年 村上萌  
糸島市立前原西中学校三年 宮地若菜  
三重県立上野高等学校一年 上窪成紗  
愛知県立安城高校二年 塚下二千菜

一般の部 入選

※伊賀市在住の人のみ掲載しています。

▼有馬朗人 選

菊脴青き淡海を目の下に  
川岸を母子が歩く梅若忌  
石原京子  
福沢義男

▼稲畑汀子 選

一行の揃うてよりの旅涼し  
帰省子に言ひそびれたる事のあり  
音のなき蛩の乱舞見て飽かず  
万緑の底の底なる通過駅  
船あそび大揺れの身の置きどころ  
鈍らせてならぬ感性ホ句の秋  
奥深く来過ぎ万緑おそろしく  
光岡代里子

▼茨木和生 選

盆栽の松のみどりも遺品なる  
福山良子

▼小澤實 選

盆近し伊賀線鉄路草を刈る  
川口登子

▼鍵和田袖子 選

束ねある妣の句帳やはたがみ  
服部和子

▼金子兜太 選

天皇の後ろ姿や蝉しぐれ  
中嶋國博

▼黒田杏子 選

露涼し巨泉六輔連れ発ちぬ  
山村俊夫

▼坂口緑志 選

夏書して墨の匂へる夕やかな  
敢国の森子別れの鴉鳴く  
子育ての跼穴ある神の射塚  
鳳凰の隅蓋濡らす青しぐれ  
蜻蛉生まる鑑真廟へ翅ひろげ  
ひまはりの種干し四鮎鷺ぐ  
菘虫庵蚊除けの団扇もらひけり  
緑雨濃き釣月軒に単座せり  
田仕舞の煙の中に六地藏  
向井弘子  
山口幸子  
西田尚子  
永井みよ  
土井陽代  
谷本まさ子  
和田美代子  
原禮子  
古賀町子

▼塩田菫柑子 選

新涼にハミング洩れる厨窓  
父の日の静かに過ぐる母子家庭  
婚約の整う部屋にメロンの香  
路線備に縁無き暮らし麦の秋  
日盛りに放置自転車熱を吐く  
山下多恵子

▼棚山波朗 選

夫眠る墓の裾まで青田風  
塩袋牛舎にどかと夏に入る  
繭おどる二十五本の糸の縊り  
門川の水やや濁る半夏生  
山藤にみちびかれ行く阿波の寺  
退き際のすがしき人や桐の花  
さぶさぶと使ふ井戸水夏来る  
梅雨晴れ間鉢の目高の浮いてくる  
和田柏忠

▼西村和子 選

草茂る廃校の名も忘れられ  
やうやくに風を捉へし巢立鳥  
梅雨長し飾り香炉に香を焚き  
長谷川權 選  
桜咲くうんと学べよ一年生  
辻孝男

▼長谷川權 選

▼星野椿

兄弟の待つ山開海開  
旅うらら乗り放題の切符手に  
千梅のざるに残りし色と香と  
和筆筒の観音開き更衣  
母の日の糸で切りたるゆでたまご  
合掌のどの家も同じ雪囲い  
烏瓜花へ案内の灯を上げて  
使ふこと稀なる硯洗ひけり  
京町家外玄関に鉾粽  
森中幸枝  
前出美千子  
橋本良子  
内田育子  
森本文子  
瀧野政信  
藤井充子  
北村みち  
福森志津子

▼正木ゆう子 選

先の世を案じつつ引く夏の草  
屏越しの南瓜にほうき取られけり  
福森千恵子  
権蛇邦子

▼三村純也 選

その足で先づ母校へと帰省の子  
農小屋の分も作りぬ注連飾り  
釣月軒窓に玉解く芭蕉かな  
止めやうかもう止めやうか草を取る  
子日康子

▼宮田正和 選

見つむ間のふつと無言や庭火花  
城ひとつと忽と消し去る大夕立  
廃校に咲き継ぐ桜見頃とや  
水韻く方へ方へと夏の蝶  
初挽ぎの江戸紫の茄子二つ  
荒磯の波も波間も大夕焼  
雨粒の当たれば弾く水馬  
軒低き城下一閃つばくらめ  
子が駆けて闇に溶け入る蛩狩  
遠山に雲の湧きつぐ今朝の秋  
赤き実海桐と指せり招魂社  
中嶋國博  
中出泰衣  
山下久美  
中西澄子

▼片山由美子 選

海霧流るプラットホームだけの駅  
結界へつづく坂道霧しぐれ  
霧深しここは難所の峠越  
西澤与志子  
中嶋國博  
前出美千子



お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

3市ぶらり  
拡大編

# いが・こうか・がめやま となりまち



三重県伊賀市・亀山市、滋賀県甲賀市の3市による連携記事「となりまちい・こ・か」は、平成23年2月1日号から連載を始め、それぞれの市が持つ文化や物産などのさまざまな魅力を発信しています。  
今回は、拡大編として3市の秋の風景「紅葉スポット」を2カ所ずつ紹介します。  
ちよつと足を延ばして、となりまちへいこか！

種…種類、見…見頃、所…所在地  
…紅葉スポット

## 亀山公園

種…もみじなど  
見…11月上旬～下旬  
所…亀山市若山町  
アクセス…東名阪自動車道「亀山IC」から亀山方面へ約10分  
市街地に接する亀山公園は、亀山城跡や菖蒲園、ますみ児童公園、北公園などがあり、緑に包まれた総面積13.2haの総合公園です。  
紅葉が周囲の景色を鮮やかな赤に染め上げます。さまざまな木が混ざり合い赤・黄・橙・緑の錦を織り成す様もまた絶景です。秋を美しく彩る紅葉を見に、出かけてみませんか。



## 観音山公園

種…もみじなど  
見…11月上旬～下旬  
所…亀山市関町新所  
アクセス…東名阪自動車道「亀山IC」から関方面へ約10分  
鈴鹿国定公園内にある自然豊かな景観地であり、四季を通じて花・樹木などの自然を楽しむことができる森林公園です。  
園内には公園の名前の由来となっている三十三体の観音石仏やフィールドアスレチック・テニスコートなどもあります。



### 亀山市

そのほか、亀山市内の紅葉スポットは、こちらをご覧ください。

亀山市ホームページ  
(観光・花暦)





### 3 油日神社

種…もみじなど

見…11月中旬～下旬

所…甲賀市甲賀町油日

アクセス…JR草津線油日駅から車で約5分(レンタサイクルで約20分)

国の重要文化財である室町時代の建造物と紅葉が合わさって神聖な景色が広がります。

この荘厳な雰囲気から、近年では映画やドラマのロケ地にもなっています。近隣にはリンゴ園もあり、紅葉とともに秋の味覚も楽しむことができます。



### 4 大河原園地

種…もみじなど

見…11月中旬～下旬

所…甲賀市土山町大河原

アクセス…新名神高速道路「甲賀土山IC」から車で約20分

大河原温泉かもしか荘周辺園地の紅葉の景色は絵画のようです。

11月20日(日)には、かもしか荘駐車場「大河原もみじまつり」が開催されます。鈴鹿山麓の秋が美しく映える甲賀の奥座敷へぜひお越しください。

#### 甲賀市

そのほか、甲賀市内の紅葉スポットは、こちらをご覧ください。

観光季刊誌「来て魅して甲賀」2016秋号



### 5 岩倉峡公園 川辺の散歩道

種…もみじなど

見…11月中旬～下旬

所…伊賀市西高倉

アクセス…名阪国道「大内IC」から車で約15分

岩倉峡公園から木津川に沿って約2kmの散歩道が続いています。

秋になると、色づいた木々のトンネルと紅葉のじゅうたんが散歩道を彩り、自然を満喫できるコースには大勢の人が訪れます。



### 6 白藤滝

種…もみじなど

見…11月中旬～下旬

所…伊賀市山畑

アクセス…名阪国道「壬生野IC」から車で約20分

伊賀市の景勝地の一つである滝山「溪谷」には、「白藤の滝」「二位の滝」「三寶の滝」があります。

秋には落差約15mの「白藤の滝」辺りを中心に、一帯がもみじで彩られます。



#### 伊賀市

そのほか、伊賀市内の紅葉スポットは、こちらをご覧ください。

伊賀市観光公式サイト「いがづら」



お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

～人権の大切さを学び、差別や偏見のない明るい社会のために～  
**11月11日～12月10日は**  
**“差別をなくす強調月間” です**

**阿山地区人権フェスティバル 2016**

- ◆と き：11月23日(水祝) 午後1時30分～
- ◆ところ：あやま文化センター さんさんホール
- ◆内 容：人権講演会  
 《演 題》  
 「生きているって幸せ」  
 《講 師》  
 元フリーアナウンサー  
 道志 真弓さん
- ◆問い合わせ 阿山支所振興課  
 ☎ 43-1543 FAX 43-1679



**《人権イベントのお知らせ》**

市では、毎年「差別をなくす強調月間」に、市内各地で人権イベントを実施しています。  
 この機会にぜひ、近くで行われる催しにご参加ください。  
 ※各会場では、手話通訳と要約筆記があり、磁気誘導ループが設置されます。

**人権を考える市民の集い 2016**

- ◆と き：12月4日(日) 午後1時30分～
- ◆ところ：伊賀市文化会館
- ◆内 容：①人権作品表彰式・人権作文朗読  
 ②人権ライブ&トーク  
 「音楽の力～みんなで繋げよう明日へ」  
 《講 師》福島県いわき市出身アーティスト  
 HILL STONE
- ◆問い合わせ  
 人権政策・男女共同参画課  
 ☎ 47-1286 FAX 47-1288  
 島ヶ原支所振興課  
 ☎ 59-2053 FAX 59-3196



**差別をなくす いがまちの集い**

- ◆と き：12月2日(金)  
 午後7時30分～
- ◆ところ：ふるさと会館いが 大ホール
- ◆内 容：人権講演会  
 《演 題》  
 「部落問題と向き合う私たち」  
 《講 師》石井 眞澄さん・千晶さん
- ◆問い合わせ  
 伊賀支所振興課  
 ☎ 45-9108  
 FAX 45-9120



**2016 人権のつどい**

- ◆と き：12月3日(土) 午後1時30分～
- ◆ところ：青山ホール
- ◆内 容  
 ①人権作品紹介・人権作文朗読・小中学校発信  
 ②映画上映  
 「さとにきたらええやん」
- ◆問い合わせ  
 青山支所振興課  
 ☎ 52-1115 FAX 52-2174



**おおやまだ人権フェスティバル 2016**

- ◆と き：11月20日(日) 午後1時30分～
- ◆ところ：大山田農村環境改善センター 多目的ホール
- ◆内 容  
 ①人権作品発表  
 ②新ちゃんのお笑い人権高座  
 「笑顔でくらす、願いに生きる」  
 《講 師》  
 露の新治さん
- ◆問い合わせ  
 大山田支所振興課  
 ☎ 47-1150  
 FAX 46-0135



◆ 来春4月からの利用を希望する人はお申し込みください

# 放課後児童クラブ利用希望者募集

【問い合わせ】 こども未来課  
☎ 22-9677 FAX 22-9646

## ◎放課後児童クラブとは？

共働きなどで、学校終了後などに保護者が家庭にいない小学生を対象に、専任の指導員が家族に代わって適切な遊びや生活の場を提供します。

### 【受付期間】

11月10日(木)～30日(水) 午後3時～6時  
※土・日曜日、祝日を除く。

【対象者】 小学生 ※低学年から優先します。

※申請者が多数の場合は利用できないことがあります。

## 【利用料】

通常利用（平日の放課後など）の場合  
月額 8,000 円/人

※長期休業時（春・夏・冬休み）などは、別途料金が  
必要です。

【申込書配布場所】 各放課後児童クラブ・こども未来課・各支所住民福祉課

【申込先】 希望する放課後児童クラブ

【問い合わせ】 こども未来課・各支所住民福祉課

放課後児童クラブ名	所在地	定員
放課後児童クラブフレンズうえの	緑ヶ丘中町 4354 番地	40 人
放課後児童クラブ 第2フレンズうえの	緑ヶ丘本町 4153 番地	60 人
放課後児童クラブキッズうえの	上野徳居町 3276 番地	40 人
放課後児童クラブふたば	上野紺屋町 3181 番地	70 人
新居放課後児童クラブ	西高倉 3146 番地	30 人
三訪放課後児童クラブ	三田 986 番地の1	25 人
放課後児童クラブウイングうえの	西条 114 番地	40 人
中瀬放課後児童クラブ 「ネバーランド」	西明寺 105 番地	30 人
放課後児童クラブ風の丘	ゆめが丘二丁目 11 番地	60 人
放課後児童クラブ第2風の丘	ゆめが丘六丁目 6 番地	60 人

放課後児童クラブ名	所在地	定員
成和西放課後児童クラブ	大内 784 番地	20 人
成和東放課後児童クラブ	猪田 1274 番地	30 人
柘植放課後児童クラブ	柘植町 2407 番地の10	20 人
西柘植放課後児童クラブ	新堂 160 番地	20 人
壬生野放課後児童クラブ	川東 1659 番地の5	40 人
島ヶ原放課後児童クラブ	島ヶ原 4696 番地の9	20 人
阿山放課後児童クラブ 「ポップコーン」	馬場 1045 番地	30 人
大山田放課後児童クラブ 「あっとほうむ」	平田 25 番地	30 人
放課後児童クラブ「げんきクラブ」	桐ヶ丘二丁目 266 番地	55 人

※新居・成和東は移転予定です。(11月1日現在)

## パブリックコメント(ご意見)募集

## 伊賀市水道事業基本計画 (水道事業ビジョン) 中間案

人口減少社会を迎える中、水道事業が抱えるさまざまな課題を克服し、将来に向けて持続的な事業運営を行っていくための計画を策定しています。

ついては、2017(平成29)年度から15年間の水道事業基本計画(水道事業ビジョン)中間案がまとまりましたので、市民の皆さんのご意見を募集します。

### 【募集内容】

伊賀市水道事業基本計画(水道事業ビジョン)中間案に対するご意見

### 【閲覧方法】

市ホームページ・伊賀市水道部・水道部青山事業所・各支所振興課にある資料をご覧ください。

### 【提出先・問い合わせ】

〒518-0131  
伊賀市ゆめが丘七丁目4番地の4  
伊賀市水道部水道総務課

### 【提出方法】

住所・氏名・電話番号・件名を記入し、ご意見(「該当箇所」とそれに対する「意見内容」)を記載の上、郵送・ファックス・Eメール・持参のいずれかで提出してください。

※提出されたご意見は、水道事業ビジョンの検討資料とし、市の意見と併せて市ホームページで公表します。

※個別の回答はしません。また、いただいた意見書などは返却しません。

### 【提出期限】

11月30日(水)

☎ 24-0001 FAX 24-0006

✉ [suidou-soumu@city.iga.lg.jp](mailto:suidou-soumu@city.iga.lg.jp)

※持参の場合は、水道部青山事業所・各支所振興課でも受け付けます。



知ってほしい！

伝えたい！

# 伊賀市の今



このコーナーでは、今年度、市が重点的に取り組んでいる子育てや移住交流、公共施設の見直しなどの施策について、市民の皆さんに知っていただきたい「今」を紹介いたします。

## 移住・交流

11月は、東京で開催される「伊賀上野N-JAフェスタin上野恩賜公園」「浅草感謝祭」において、伊賀市の魅力発信や移住相談を行います。(地域づくり推進課)



## 子育て

市では「出会いから結婚」への取り組みを行っています。

7月に市がセミナーを開催し、受講した独身の男女が、8月に「出会い交流イベント」へ参加したところ、6組のカップルが誕生しました。(こども未来課)



## 公共施設

地区の集会施設など、地元が実質的に管理運営を行っている全36施設のうち、34施設について、平成27年度に地元へ無償譲渡しました。これにより、延床面積で約4,950㎡の縮減を実施しました。(管財課)

### 《問い合わせ》

管財課 ☎ 22・9610 FAX 24・2440  
こども未来課 ☎ 22・9665 FAX 22・9666

地域づくり推進課 ☎ 22・9680 FAX 22・9694

◆子どものサインに気付いてください

## 11月は児童虐待防止推進月間

【問い合わせ】こども未来課  
☎ 22-9609 FAX 22-9646

「しつけのつもり」であっても、子どもの健やかな成長に有害であれば虐待です。虐待かもと思ったら、すぐにお電話をください。通告は支援の始まりです。

児童虐待とは次のような行為です。

《身体的虐待》 殴る、蹴る、投げ落とす、叩きつける、激しく揺さぶる、やけどを負わせるなど

《性的虐待》 子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなど

《ネグレクト》 家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かないなど

### 【児童虐待の相談・通報・通告先】

子どもの養育について悩みがある場合も、気軽にご相談ください。

- こども未来課 ○各支所住民福祉課
- 学校教育課 ☎ 47-1283 ○健康推進課 ☎ 22-9653
- 三重県伊賀児童相談所 ☎ 24-8060
- 伊賀警察署生活安全課 ☎ 21-0110
- 名張警察署生活安全課 ☎ 62-0110

《心理的虐待》 言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(ドメスティックバイオレンス：DV) など

### ◆乳幼児揺さぶられ症候群をご存じですか

赤ちゃんが泣き止まないからといって、激しく揺さぶらないでください。見た目にはわかりにくいですが、頭(脳や網膜)に損傷を受け、重い障がいが残ったり命を落としたりすることもあります。

どうしても泣き止まないときは、赤ちゃんを安全なところに寝かせて少しの間その場を離れ、まずは自分の気持ちを落ち着かせましょう。

- 伊賀少年サポートセンター ☎ 64-7837
- 三重県中勢児童相談所(午後5時以降や土・日曜日、祝日の緊急時) ☎ 059-231-5901
- 配偶者暴力相談支援センター(DVが関わっている場合) ☎ 059-231-5600
- 児童相談所全国共通ダイヤル ☎ 189
- お近くの民生委員児童委員、子どもが通っている学校や保育所(園)・幼稚園など

◆伊賀市の都市計画について一緒に考えませんか

# 伊賀市都市計画審議会委員募集

【問い合わせ】都市計画課

☎ 43-2314 FAX 43-2317

広く市民の皆さんから意見をいただくことで、都市計画審議会をより公正に運営し、透明性を向上させるため、委員を募集します。

## 【募集人数】

2人以内

## 【応募資格】

- ①市内在住・在勤・在学の人で20歳以上
- ②市議会議員・市職員でない人

## 【開催回数】

年2回程度

※原則、平日の日中2～3時間程度

## 【任期】

12月26日～平成30年12月25日

## 【報酬】

6,000円/日 ※市の規定に基づく。

## 【応募方法】

住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記の上、都市計画審議会委員への「応募の動機」を800字以内にまとめ、郵送・ファックス・Eメール・持参のいずれかで提出してください。

## 【選考方法】

作文に基づく書類選考

※受理した提出書類は返却しません。

## 【応募期限】 11月21日(月)

※Eメールの場合は、午後5時15分受信分まで

## 【応募先】 〒518-1395

伊賀市馬場1128番地

伊賀市建設部都市計画課

☒ tokei@city.iga.lg.jp



## お知らせ 119番の日

1987(昭和62)年から毎年11月9日が「119番の日」として制定されました。

平成27年中に伊賀市消防本部で受け付けた119番の件数は6,191件で、1日平均17件の通報がありました。火災や急病・けがなどが目の前で発生した場合は、誰でも気が動転し、興奮状態になりがちです。

そのようなときも落ち着いて通報できるように、普段から電話のそばに、氏名・生年月日などを書いたメモを準備しておきましょう。

119番に通報するか迷ったときは次のいずれかにお問い合わせください。

### ①三重県救急医療情報センター

☎ 24-1199

受診可能な医療機関がわからないとき、24時間365日医療機関を案内しています。

### ②伊賀市救急相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

救急車を呼ぶ判断に迷ったとき、医師・看護師・相談員が24時間365日相談に答えます。

## 【問い合わせ】

消防本部消防救急課

☎ 24-9116 FAX 24-9111

## お知らせ 「女性に対する暴力をなくす運動」を実施します

配偶者や恋人、婚約者、同棲相手など、親密な関係にある人からふられる暴力や暴言をDV(ドメスティック・バイオレンス)といいます。

DVは犯罪です。ひとりで抱え込まず、お気軽にご相談ください。

## 【実施期間】

11月12日(土)～25日(金)

## 【相談先・問い合わせ】

こども未来課

☎ 22-9609 FAX 22-9646

配偶者暴力相談支援センター

☎ 059-231-5600

伊賀警察署生活安全課

☎ 21-0110

名張警察署生活安全課

☎ 62-0110

**広報いが市PDF版**

広報いが市PDF版を市ホームページでご覧いただけます。  
<http://www.city.iga.lg.jp/>  
 ※携帯電話のバーコードリーダー機能で、QRコードを読み込んでアクセスできます。

QRコード ▶

【問い合わせ】 広聴情報課  
 ☎ 22-9636 FAX 22-9617

## お知らせ 健康診査はお済みですか

### ①特定健康診査

国民健康保険に加入している40歳以上の人と、後期高齢者医療制度に8月31日までに加入した人に受診券を送付しています。

### ②国民健康保険簡易人間ドック

応募いただいた人のうち、当選者に受診券を送付しています。

※受診券をお持ちの人で医療機関にまだ予約をしていない人は、手続きをお急ぎください。また、キャンセルする場合は、必ずご連絡ください。

## 【実施期限】

①②とも11月30日(水)

## 【問い合わせ】 保険年金課

☎ 22-9659 FAX 26-0151

## 今月の納税

●納期限 11月30日(水)

納期限内に納めましょう  
国民健康保険税(5期)

※納税は便利な口座振替で

## 【問い合わせ】

収税課 ☎ 22-9612

## 催し いがまち家庭教育講演会

【と き】 11月22日(火)  
午後7時30分～9時

### 【ところ】

いがまち公民館 ホール

【演 題】 「スマホリスクから子どもを守る～家庭から始める子どもの見守り～」

### 【講 師】

いがまち同和教育研究会  
ケータイ・スマホ部会推進員  
宮田 茂光さん

### 【問い合わせ】

いがまち公民館  
☎ 45-9122 FAX 45-9160

## 催し 『税を考える週間』 イベント

【と き】 11月14日(月)  
午後2時～3時30分

### 【ところ】

ハイトピア伊賀 3階ホール

【内 容】 説明会「電子申告などに必要なマイナンバーカード取得手続きの仕方について」

※マイナンバーカードは、電子申告だけでなく、住民票の写しをコンビニエンスストアで取得する際も利用できます。

※会場の状況により入場できない場合があります。

### 【問い合わせ】

伊賀青色申告会  
☎ 26-1016 FAX 51-0525  
課税課  
☎ 22-9613 FAX 22-9618

## 催し 認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」

認知症の人を介護する家族の情報交換の場です。

【と き】 11月22日(火)  
午後1時30分～4時

### 【ところ】

名張市武道交流館いきいき (名張市蔵持町里 2928 番地)

### 【参加費】

200円

※認知症の人は無料。家族の会員は100円。認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

### 【問い合わせ】

地域包括支援センター (中部にんにんサポート伊賀)  
☎ 26-1521 FAX 24-7511

## 催し いがまち人権パネル展

### 【と き】

11月8日(火)～24日(木)  
午前9時～午後5時  
※土・日曜日、祝日を除く。  
※11日(金)・18日(金)は午後7時30分まで延長して開館します。

【ところ】 いがまち人権センター

### 【内 容】

「こどもへの虐待をなくそう！」

### 【問い合わせ】

いがまち人権センター  
☎ 45-4482 FAX 45-9130

## 催し 寺田市民館 「じんけん」パネル展

### 【と き】

11月29日(火)までの午前8時30分～午後5時  
※土・日曜日、祝日を除く。

### 【ところ】

寺田教育集会所 第1会議室

【内 容】 「ハンセン病を知る」  
ハンセン病は感染力が非常に弱く、現代では完治する病です。

しかし、国の誤った政策により強制的に隔離が行われ、排除と差別の対象となり、今もなお苦しんでいる人々がいます。

ハンセン病患者や元患者の人たちの長い苦闘の歴史を学びましょう。

### 【問い合わせ】

寺田市民館  
☎/FAX 23-8728

## 催し やまなみ文化祭

### 【と き】

11月27日(日) 午前10時～

### 【ところ】

ふるさと会館いが 大ホール

### 【内 容】

歌・踊り・演奏など、やまなみ文化協会の11サークルが出演します。

### 【問い合わせ】

いがまち公民館  
☎ 45-9122 FAX 45-9160

伊賀の「いいね！」がいっぱい  
facebook

伊賀市 公式  
フェイスブックページ

QRコード ▶ 

## お知らせ 全国一斉「女性の人権 ホットライン」強化週間

夫やパートナーからの暴力、職場などにおけるセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性をめぐるさまざまな人権問題について電話相談を受け付けます。

秘密は厳守します。

### 【強化週間】

11月14日(月)～20日(日)

### 【相談受付時間】

○平日：午前8時30分～午後7時  
○土・日曜日：午前10時～午後5時

### 【相談電話】

☎ 0570-070-810 (全国共通)

### 【問い合わせ】

津地方法務局人権擁護課  
☎ 059-228-4193

## 催し 第51回 青山ふるさと美術文化展覧会

青山文化サークル連絡協議会・青山老人クラブ連合会・青山公民館の主催で、青山ふるさと美術文化展覧会を開催します。

地域の皆さんの力作をぜひご覧ください。

### 【と き】

11月12日(土)～14日(月)  
午前9時～午後5時  
※14日(月)のみ午後1時まで

### 【ところ】

青山ホール

### 【内 容】

絵画・書・彫塑・写真・工芸・生花などの展示

### 【問い合わせ】

青山公民館  
☎ 52-1110  
FAX 52-1211



### 「あんしん・防災ねっと」

携帯電話などのメールアドレスを登録した人には、市から緊急情報メールが届きます。また、災害時の緊急情報・避難所情報や休日・夜間診療所情報などが閲覧できます。

<http://www.anshin-bousai.net/iga/>

※携帯電話のバーコードリーダー機能で、QRコードを読み込んで登録できます。



QRコード ▶

【問い合わせ】 総合危機管理課  
☎ 22-9640 FAX 24-0444

お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

募集します



### 課税課臨時職員

#### 【募集人数】

① 5人程度 ② 3人程度

#### 【勤務期間】

① 平成 29 年 1 月 5 日(木)～3 月 31 日(金)

午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分  
※土・日曜日、祝日を除く。

② 平成 29 年 2 月・3 月中の 19 日間  
午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分  
※土・日曜日、祝日などを除く。

#### 【勤務内容】

① 給与支払報告書の確認作業や一般事務補助

② 申告会場の端末入力作業や一般事務補助

※詳しくはお問い合わせください。

#### 【勤務場所】 課税課

【賃金】 6,355 円/日

※距離に応じて交通費支給あり。

#### 【応募方法】

履歴書を課税課へ郵送または持参で提出してください。

#### 【選考方法】 面接

#### 【応募期限】

11 月 25 日(金) 午後 5 時 15 分

※郵送の場合は、当日消印有効

#### 【応募先・問い合わせ】

〒 518-8501

伊賀市上野丸之内 116 番地

伊賀市財務部課税課

☎ 22-9613 FAX 22-9618

### 募集 「酉の春展」絵馬

1 月 4 日(木)～7 日(土)の干支の春展に展示する絵馬を募集します。

#### 【対象者】

市内在住・在勤・在学の高校生以上の人

#### 【出品点数】 1 人 1 点

※自作に限る。

#### 【応募方法】

上野公民館で用意する板を使って、新年の干支(とり)にちなんだ絵馬を作成してください。

※板は 30 人分用意しますので上野公民館まで取りに来てください。

※作品はお返しできません。

#### 【応募期限】

12 月 8 日(木) ※必着

#### 【応募先・問い合わせ】 上野公民館

☎ 22-9637 FAX 22-9692

### 募集 普通救命講習会

【と き】 11 月 20 日(日) 午前 9 時～  
※座学免除の場合、午前 10 時～

#### 【ところ】

中消防署西分署 2 階会議室

#### 【講習内容】

心肺蘇生法(成人)と AED の使用・異物除去法・止血などの応急手当  
※市ホームページの応急手当 WEB 講習や本年の救命入門コースを修了済みの場合は、座学免除

【対象者】 市内在住・在勤・在学で、小学校 4 年生以上の人

#### 【定員】 30 人

【申込方法】 消防救急課にある申込用紙に必要事項を記入の上、ファックス・持参のいずれかで申し込んでください。申込用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。

※ファックスの場合は事前に連絡してください。

#### 【申込期限】 11 月 15 日(火)

#### 【申込先・問い合わせ】 消防本部消防救急課

☎ 24-9116 FAX 24-9111

※各消防署・各分署でも受け付けます。

### 募集 平成 29 年度三重大学医学部医学科推薦入試地域枠 B の市長推薦

地域医療に携わる医師を確保するために設けられた推薦入試地域枠 B の出願は、市長の推薦を受けることが要件となります。

#### 【推薦要件】

次のすべての要件を満たす人

① 三重大学の推薦要件を満たすこと

② 扶養義務者が市内に 3 年以上居住していること

③ 卒業後、県内で地域医療に携わると確約できること

※詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページ・三重大学推薦入試学生募集要項をご覧ください。

#### 【選考方法】 面接

#### 【面接日時】

12 月 2 日(金) 午後 3 時 15 分～

#### 【提出書類】 学校長の推薦依頼書など

#### 【申込期間】

11 月 7 日(月)～22 日(火) ※必着

【申込方法】 学校を通じて、持参または郵送でお申し込みください。

#### 【申込先・問い合わせ】 〒 518-8501

伊賀市上野丸之内 116 番地

伊賀市健康福祉部医療福祉政策課

☎ 22-9705 FAX 22-9673

### 催し 税理士相談会

税金・会計のことでお悩みの人は、お気軽にご相談ください。

#### 【と き】

11 月 12 日(出)

午後 1 時 30 分～4 時 30 分

#### 【ところ】 名張産業振興センターアスパ 4 階

※予約優先(1 人 30 分程度)

#### 【対象者】

伊賀地域に在住・在勤の人

#### 【申込先・問い合わせ】

東海税理士会上野支部

☎ 51-0932

(午前 9 時～午後 4 時)

<http://www.ict.ne.jp/~zei-ueno/>

#### 【問い合わせ】

課税課

☎ 22-9613 FAX 22-9618

### 募集 空き家の維持管理サービス事業者

市内にある空き家の所有者や管理者に対して空き家の維持管理を行うサービス事業者を紹介するため、登録する事業者を募集しています。



#### 【対象者】

○ 住民自治協議会

○ 市内に本店・支店・営業所・事業所などがある事業者

○ NPO 法人

#### 【応募条件】

空き家の換気や草刈りなどのサービスを定期的・継続的に提供できる事業者または団体で、次のすべてに該当すること

○ 定款・規約・会則などがあること

○ 課税対象の法人または団体で、市税・国税の滞納がないこと

○ 政治活動・宗教活動を目的としないこと

○ 公益を害する活動を目的としないこと

○ 暴力団・反社会的団体の構成員でないこと

※登録にあたり審査を行います。

※応募は随時受け付けています。

登録方法など、詳しくはお問い合わせください。

#### 【応募先・問い合わせ】

市民生活課

☎ 22-9676 FAX 22-9641



## 自分で庭のお手入れを

庭木の整枝剪定講習会（10月4日）

緑化の推進と樹木への親しみを深めることを目的に、伊賀市造園事業協力会の指導のもと、上野公園で庭木の整枝剪定講習会を行いました。

参加者は、はさみや脚立の使い方などを聞いたあと、あらかじめ切り落とされたカシやマツの枝を使って剪定の方法を学びました。そのあと、刈り込みばさみを使ってサツキやツツジの剪定を行いました。

この日は24人が参加し、庭木の剪定についての知識を深める1日となりました。

▲参加者は、自宅の庭木について剪定や消毒の時期などを熱心に質問していました。

◀刈り込みばさみで枝を整える参加者の様子。



## 認知症を学ぶ

認知症ジュニアサポーター養成講座（10月7日）

霊峰中学校で認知症ジュニアサポーター養成講座を開きました。

講座では、認知症についての説明のほか、読み聞かせや劇などが盛り込まれ、認知症の人とどのように接したらよいかなどを考えながら学びました。

この日は、霊峰中学校の1年生38人が出席し、認知症についての理解を深め、ジュニアサポーターとしての第1歩を踏み出しました。

▼認知症サポーター養成ボランティアであるキャラバンメイトと中学校の職員が、認知症のおばあちゃんとその家族の劇を行いました。



▲劇の内容について、グループにわかれて話し合いました。

集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ、一人で悩まずに無料個別相談会をご利用ください。

**B型肝炎訴訟**  
(給付金請求)について  
**無料個別相談会**を行います。

日程・会場  
11/19 (土) 名張産業振興センター-ASPIA 会議室C  
名張市南町822-2 ☎0595-63-0080  
11/20 (日) 伊賀市文化会館 会議室  
伊賀市西明寺3240-2 ☎0595-24-7015

完全予約制 ☎0120-013-621  
〈ご予約受付時間〉平日9:00~18:00

個別面談なので、他の方と顔を合わすことはありません。

対象者 昭和16年7月2日~  
昭和63年1月27日生まれ  
※ご遺族の方も給付金請求できます。

給付金 50万円~3,600万円  
※病態に応じて給付金等の内容が異なります

弁護士費用 着手金・相談料 無料  
成功報酬制 ※訴訟実費別途

弁護士法人 プレシヤス総合法律会計事務所  
弁護士 粟庭亨一「あいばこういち」東京弁護士会所属 登録番号35029

東京都新宿区四谷4-3 福屋ビル6-A  
【営業時間】平日9:00~18:00  
☎TEL 03-5363-6333 ☎E-mail: info@precious-law.jp  
☎FAX 03-5363-6334 ☎http://precious-law.jp/

無料電話相談も  
同時受付中！お気軽にお電話下さい。

★ガスの  
パワーで  
しっかり暖房



ガスなら

スイッチONからわずか5秒で、ぽかぽか温風。

ガスだから、素早い立ち上がりとパワフルな力。寒い日の冷え切ったお部屋をあっという間に暖めます。

ガスだから

面倒な燃料補給の手間がかかりません。

燃料の買い置きや、使い切れずに余ってしまう心配もなく、燃料補給の手間もかかりません。燃料タンクがないからコンパクト！



上野ガス

伊賀市上野茅町2706  
☎0595-21-3611

http://www.ueno-gas.co.jp



お知らせ拡大版



◀ マス釣りコーナーでは、家族や友達などで釣りを楽しむ姿が見られました。

お知らせ

▶ 消防団青山分団などによる体験コーナーが設置され、参加者は真剣に取り組んでいました。



## 青山の秋を満喫

### 第12回ふれあいフェスタ in 青山

青山支所周辺で第12回ふれあいフェスタ in 青山が開催されました。

この催しは、地元の産業や特産品の振興などを目的として毎年開かれているもので、会場では地元の住民自治協議会や各種団体のブースが並び、

にぎわいをみせました。

また、青山中学校吹奏楽部による演奏や青山よさみ幼稚園の園児による鼓隊演奏、さくら保育園の園児のダンスなども行われ、訪れた人は青山の秋を楽しみました。

催し

本紙24ページの「定住自立圏形成協定」について、わかりやすく解説します。



## こども広場

「定住自立圏構想」

活気を失わないために  
近隣のまちと協力します

伊賀市の人口は、生まれてくる子どもの数が減ってきたことや市外に引っ越す人が増えてきたことなどで、どんどん減ってきています。

このまま人口が減り続ければ、どうなっていくか想像したことはありませんか。お店や会社、学校などが減ってきて、まさに活気がなくなってしまうですよ。

そこで、伊賀市では、国の方針を受けて、ひとつひとつの市町村では行うことが難しい取り組みを、近くの市町村と互いに協力して行い、その地域の魅力を高め、来たい、住みたい、住み続けたいと思ってもらうことで、活気のある地域をめざす取り組みを進めています。この取り組みを「定住自立圏構想」といいます。

それぞれのまちの良さを生かした  
役割分担をします

定住自立圏構想では、中心になるまちを決めます。これは、買い物や医療などの生活に必要な機能が

あり、近くの市町村に住む人たちも利用する施設のある市町村のことです。

伊賀市は、平成27年6月24日に、中心市宣言を行い、近くの市町村である京都府笠置町と南山城村と連携し、医療や交通など、生活に必要な機能を守るため、話し合ってきました。

そして、今年の10月4日にこの3つの市町村で、まちの活性化に向けて協力して取り組んでいこうという取り決めにしました。

取り決めでは、生活に必要な機能を持っている伊賀市と、自然や歴史、文化など、さまざまな魅力を持っている笠置町と南山城村が、役割を分担しながら、互いに協力していくことを確認しました。

### 計画をつくりまします

今後は、将来の目標や具体的な事業を記載した計画を、市民のみなさんの意見を聞きながら作っていきます。計画が完成したら、安心して活気ある地域になるよう、取り組んでいきます。

【問い合わせ】 総合政策課

☎ 22・96200 FAX 22・9672

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

カラダのこと  
おしえて!

難病に指定されている病気です

## パーキンソン関連疾患をご存じですか

### さまざまな症状が発症する疾患

「パーキンソン病」「進行性核上性麻痺」「皮質基底核変性症」を、まとめて「パーキンソン関連疾患」といい、難病として特定疾患に指定されています。

症状には、体が硬くなり動作が遅くなる、手が不器用になる、手が震える、体が前かがみになったり横に傾くようになるなどがあり、これらを「パーキンソン症候群（パーキンソニズム）」といいます。

ただし、全ての症状が表れるとは限らず、向精神薬の副作用でも発症することがあります。

### 疾患によって異なる症状や治療法

【パーキンソン病 (PD)】 血管障害や薬剤の副作用によって発病した場合を除いて、脳内に不足する神経伝達物質であるLドーパを補充する「Lドーパ治療法」で症状が著しく改善します。

この治療法の発見前は、パーキンソン病患者は発病から数年以内に亡くなっていましたが、さまざまな薬の開発や、深部大脳刺激療法（脳に心臓ペースメーカーとほぼ同じ機能のものを植え込む治療法）

で患者の寿命は限りなく平均寿命に近づいています。

また、この治療法の開発者にはノーベル生理学賞が与えられ、神経内科学の20世紀最大の業績と言われています。

【進行性核上性麻痺 (PSP)】 パーキンソン症候群の症状に加えて、核上性眼球運動障害（眼球の上下方向の動きが制限されること）や、姿勢が反り返るなどの症状があり、Lドーパ治療の効果は限定されます。

【皮質基底核変性症 (CBD)】 パーキンソン症候群の症状に加えて、認知症の発症や、両手を一緒に動かせない、両手を使うと片手が逃げるように動くなどの症状があり、Lドーパ治療の効果は限定されます。

いずれの疾患も、早期受診での薬剤療法やリハビリなどで進行を遅らせたり、介護施設や医療費の助成などを活用することが重要です。気になる症状があれば専門医を受診しましょう。（上野総合市民病院 総合内科・神経内科センター長 北原 義介）



【問い合わせ】 上野総合市民病院 ☎ 24-1111

### ◆ 近隣市町村との連携で、地方への定住をめざして

## 定住自立圏形成協定を締結しました

【問い合わせ】 総合政策課  
☎ 22-9620 FAX 22-9672

現在、地方では人口減少が加速し、単独の市町村で医療や公共交通などの生活機能を維持・確保することが困難になりつつあります。

このような課題を解決するため、同じ生活圏の市町村が連携して、医療や産業振興、公共交通などの生活機能を全体で確保し、住民の定住につなげることを目的とした制度を「定住自立圏構想」といいます。

市では、昨年6月に、この構想に基づく中心市宣言を行い、近隣市町村と圏域の形成に向けて協議を重ねてきましたが、このたび、中心市である伊賀市と、笠置町・南山城村（京都府）との間で、定住のために必要な生活機能の確保に向けて「伊賀・山城南定住自立圏形成協定」を締結しました。

この協定の締結により、圏域でめざすべき将来に向けた取り組みへのスタートラインに立ちました。今後は、より具体的な取り組みの内容を記載した「定住自立圏共生ビジョン」を策定します。

### 《協定の主な取り組み内容》

- 医療・健康福祉・産業振興・防災など、生活機能の強化に関する取り組み
- 地域公共交通・住民交流など、結びつきやネットワークの強化に関する取り組み
- 人材育成・人材確保など、圏域マネジメント能力の強化に関する取り組み



▲ 10月4日(火)に行われた合同調印式の様子。  
(左から) 手仲圓容南山城村長、岡本栄市長、西村典夫笠置町長

## 伊賀警察署だより



### 被害者支援相談窓口

犯罪や事故にあつと、「けがをする」「お金を盗まれる」といった直接的な被害だけでなく、「経済的・精神的に苦しめられる」などの問題が生じることがあります。

警察や各種被害者支援センターでは、被害者支援窓口を設け、被害にあつた人の悩みごとの相談や経済的支援、再被害防止の措置などの支援活動を行っています。一人で悩まず、安心してご相談ください。

また、身の回りに犯罪などの被害で悩んでいる人がいれば、次の相談窓口をご紹介します。

#### 〇みえ犯罪被害者総合支援センター

☎ 059-221-7830

#### 〇みえ性暴力被害者支援センター よりこ

☎ 059-253-4115

※いずれも月～金曜日の午前10時～午後4時

(土・日曜日、祝日、年末年始を除く。)

【問い合わせ】 伊賀警察署 ☎ 21-0110

名張警察署 ☎ 62-0110

## 公共交通を利用しましょう

### JR 関西本線沿線ウォーキングを開催します



市が加盟する関西本線木津亀山間複線電化促進同盟会では、JR 関西本線の利用促進に向けたウォークイベントを毎年開催しています。

今年は、京都府笠置町で11月20日(日)に「もみじを通して五感を愉しむハイキング」を開催します。(拝観料・保険料・資料代として500円が必要)

午前10時に笠置駅を出発し、古くからの修験道場、信仰の山として知られる笠置山にある笠置寺やもみじ公園(当日はもみじまつりを開催)など約5kmを巡り、天然温泉が楽しめる笠置いこいの館で解散します。秋深まる関西本線沿いの山々や木津川溪谷を眺めながら、列車に乗ってぜひご参加ください。

ウォーキングイベントについて、詳しくは市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9852

笠置町企画観光課 ☎ 0743-95-2301

## 明日に向かって ~差別をなくしていくために~

人権について考えるコラムです。

### みんなが住みやすい人権のまちづくり — 農業委員会事務局 —

今回は、障がい者の社会参画と住みやすい人権のまちづくりについて話したいと思います。

今年4月1日から、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)が施行されるなど、障がいのある人の社会参画が推進されています。この法律では、障がいのある人を生活しづらくしている社会の壁を取り除くために、自治体や事業者などに負担が重すぎない範囲で対応することを求めています。

農業分野でも、障がいのある人の社会参画を進めるための取り組みが進められていますので、その一例を紹介します。

障がいのある人が農作業をしやすいうちに、農業を営む全国各地の団体が水耕栽培を取り入れました。水耕栽培は屋内で農作業を行うため、体に負担のかかる悪天候での作業を減らすことができます。また、作業台の高さを腰の位置に調節する

ことで腰をかがめなくてもよいようになり、身体に障がいのある人たちも長時間の作業ができるようになりました。



また、水耕栽培は作業を規格化しやすいため、複数の工程を同時に行うことが苦しい障がいのある人が、一つの作業に集中できるように作業を分業化することができます。

これらの取り組みを進めることで、障がいのあるなしに関わらず、農作業の際の身体的疲労が減り、業務が効率化されたという意見があります。

この例のように、私たち一人ひとりが日常の中で障がいのある人の視点に立ち、障がいのある人が参画しやすい配慮をしていくことで、障がいのある人だけではなく、すべての人がいきいきと活躍できる、住みやすい人権のまちをつくるヒントが見つかるのではないのでしょうか。

■ご意見などは人権政策・男女共同参画課 ☎ 47-1286 FAX 47-1288 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

# 図書館 だより

## 《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999  
 いがまち図書室 (いがまち公民館内) ☎ 45-9122  
 島ヶ原図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291  
 阿山図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154  
 大山田図書室 (大山田公民館内) ☎ 47-1175  
 青山図書室 (青山公民館内) ☎ 52-1110

## 今月の新着図書

### ☑一般書

『ペンギンの楽園』

水口 博也／著

大海流に守られたサウスジョージア島や、温暖化により大きな試練を受ける南極大陸など、ペンギンをはじめとする動物たちの繁殖地を描いています。写真も満載です。

### ☑絵本

『コロッケできました』

彦坂 有紀・もりと いずみ／作

ジュージューからあげ、あつあつのさくさくコロッケ…。

版画で描かれた食べものたちは、どれもとってもおいしそう。おなががすく1冊です。

### ■一般書

『喪失とともに生きる』

竹之内 裕文ほか／編

『電動アシスト自転車を使いつくす本』

疋田 智／著

### ■児童書

『転んでも、大丈夫 ぼくが義足を作る理由』

臼井 二美男／著

『世界初の宇宙ヨット「イカロス」』

山下 美樹／文

『ドアのノブさん』

大久保 雨咲／作

### ■絵本

『カーカードタバタ』 中村 陽子／作・絵

『どろろんびょういん どっきりどきどき』

荻田 澄子／作、かとう まふみ／絵



## 図書館（室）からのお知らせ

### ◆『人形劇がやってきた』

マンマミーダによる人形劇「ないたあかおに」をお楽しみください。

【とき】 11月17日(木) 午前10時30分～11時

【ところ】 青山図書室

【問い合わせ】 青山公民館

### ◆上野図書館読書リレー第2弾

家での収納に悩んでいませんか。

上野図書館では、11月の間、インテリアに関する本を展示し、本についての感想やインテリアについての質問を書いて読書リレーをします。本や共通の悩みを通じて交流しましょう。

## 11月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
8日(火)	10:30～ 大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
9日(水)	11:00～ 青山図書室	おはなしなあに?
	10:30～ いがまち図書室	ミニサロンひまわり
12日(土)	10:30～ 上野図書館	おはなしの会
	大山田図書室	おはなしたいむ
13日(日)	10:30～ 上野図書館	絵本と音のカーニバル(Twinkle)
16日(水)	10:30～ 上野図書館	えほんの森(よもよも)
20日(日)	10:30～ 阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
23日(水祝)	10:30～ 上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
26日(土)	10:00～ いがまち図書室	読み聞かせ会(ぶらんこ)
	10:30～ 上野図書館	おはなしの会
12月2日(金)	10:30～ 上野図書館	絵本と音のカーニバル(Twinkle)
12月6日(火)	10:30～ 大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会

## インテリア講座

『エンジョイ! インテリアライフ!!』

～限られた空間を楽しむ～



暮らしのヒントを楽しく  
学びましょう。インテリア

の質問にお答えする座談会も行います。

【とき】 11月29日(火) 午後1時30分～3時

【ところ】 上野図書館 2階視聴覚室

【講師】 インテリアコーディネータークラブ  
三重 畑 ゆかりさん

【定員】 40人 ※先着順

【申込方法】 電話

【申込受付開始日時】 11月12日(土) 午前9時～

【申込先・問い合わせ】 上野図書館

# 11月の二次救急実施病院

## ◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
		1 名張	2 岡波・名張	3 名張	4 上野	5 名張
6 名張	7 岡波	8 上野	9 岡波・名張	10 名張	11 上野	12 上野
13 岡波	14 岡波	15 名張	16 岡波・名張	17 名張	18 上野	19 名張
20 名張	21 岡波	22 上野	23 岡波・名張	24 名張	25 上野	26 上野
27 岡波	28 岡波	29 名張	30 岡波・名張	*小児科以外の 診療科です。		

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分  
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分  
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分  
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡が必要です。

【上野総合市民病院（☎ 24-1111）】

【名張市立病院（☎ 61-1100）】

【岡波総合病院（☎ 21-3135）】

※重症者が重なり、診察できない場合があります。また、非当番日は救急の受け入れを行いません。  
※二次救急（重症）の人が対象です。

## ◎伊賀市救急相談ダイヤル 24

☎ 0120-4199-22

（フリーダイヤル）

医師・看護師などが24時間年中無休体制で、救急医療や応急処置などに関する相談に応じます。（通話料・相談料：無料）

## ◎伊賀市応急診療所（一次救急）【診療科目】 一般診療・小児科

【所在地】 上野桑町 1615 番地 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は、診療終了時刻の30分前までをお願いします。

◆夜間・日曜日および祝日診療を行っている医療機関については、三重県救急医療情報センター（☎ 24-1199）へお問い合わせください。

## ◆社会全体で青少年の健全育成に取り組みましょう

# 11月は子ども・若者育成支援強調月間

【問い合わせ】生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

### ～青少年をめぐる被害や犯罪が増加しています～

今日の青少年をとりまく環境は、スマートフォンを始めとする新たな機器・サービスが急速に浸透し、情報化が進展するなど、大きく変化しています。

そんな中、犯罪被害や児童虐待事件などによる被害やいじめなど、青少年をめぐる問題は依然として深刻であり、また、青少年による非行や犯罪も増加しています。これらの要因のひとつには、青少年の行動に対する大人の無関心さや規範意識の低下などが挙げられ、「大人の責任」が問われています。

### ～青少年の健全育成にご理解・ご協力をお願いします～

青少年の健全育成には、家庭や学校、企業、地域など、社会全体で青少年の健全育成に取り組んでいく必要があります。

このため、教育委員会と伊賀市青少年育成市民連絡会議では、次の3つのことに重点的に取り組んでいきます。

#### ①子ども・若者育成支援広報啓発活動の実施

市内の大型店舗などで街頭啓発活動を行い、市民総ぐるみで青少年の健全育成に日常的に取り組んでいく

よう広報啓発活動を推進します。

#### ②青少年に有害な環境をなくす活動などの推進

青少年の非行を誘発しやすい施設などを巡回し、関係者の協力を求めることで青少年をとり巻く有害環境をなくす活動を推進します。

#### ③研修会などの開催

青少年健全育成に関する講演会や研修会を通じて、青少年の健全育成についての理解を深めていきます。

### 《青少年相談》

非行問題や交友関係など、青少年の悩みを解決するため、伊賀市青少年センター主任補導員が電話や面接で指導・助言を行っています。

お気軽にご相談ください。

#### 【相談場所】

青少年センター（上野ふれあいプラザ 3階）

#### 【相談電話番号】

☎ 24-3251

#### 【相談日・時間】

月～金曜日の午前9時～午後4時

※祝日を除く。



# 市長の伊賀じまん

## 一洋画のまち 伊賀一



▶ 濱邊萬吉さんのデザインによる観光パンフレット



伊賀は、文化・芸術に大変熱心なまちです。江戸時代には、絵師として池田雲樵や大北珉堂らが活躍し、藤堂藩の藩主自らも絵を描くなど文化的な活動が盛んでした。明治になるとそこに西洋からの流れで油彩が加わり、昭和初期には伊賀上野は「洋画のまち」と呼ばれるようになっていました。当時は、多くの画家が帝展（帝国美術院美術展覧会）に連続して入選するなどめざましい成果をあげた時代でした。

伊賀で洋画家として先駆的な役割を果たした人物に奥瀬英三さん（5代目上野市長奥瀬平七郎さんの



▲本庁舎に飾られた元永正さんの作品

叔父)がいます。その門下生で「蒼丘社」というグループの一人である濱邊萬吉さんを知る人も多いのではないのでしょうか。彼は愛宕町の郵便局長を勤め、帝展への入選も果たし、のちに観光パ

ンフレットなどのデザインを多く手がけました。彼の弟子の元永定正さんは、伊賀から世界へ活動の場を広げて活躍されました。近年、元永さんの絵の評価が高まっていることは非常に嬉しいことです。

また、蒼丘社の中には、中学生のとき帝展に入選し、後に画家として活躍した松浦莫草さんがいました。その弟子である森公美さんは先日、創造美術大賞を受賞されました。

市内でも市民団体による美術サークル活動などが大変盛んで、再び伊賀の地に芸術が花開こうとしています。

ただ、こうして先人たちが成しえてきたものを常に身近で感じられる場所がまちの中にあることは非常に残念なことです。伝統をさらに深め、市民をはじめ多くの人たちが交流できる場所や地域づくりに役立てられる場所づくりが必要だと感じています。世界中の人たちに誇れる作品がこのまちにはたくさん残されているのですから。（伊賀市長 岡本 栄）

# 伊賀市の文化財 102

## 国登録有形文化財（建造物） 料理旅館 梅家（平田）

伊賀街道は、古くは「伊賀越奈良道」と言われ、津から長野峠を越えて、伊賀・奈良へと続く街道で、京・大和・山城方面と伊勢神宮を結ぶ参宮道の一つでした。藤堂高虎が伊勢・伊賀2国の大名となつてからは、2つの城下を往復する重要な街道として整備され、この地は平田宿として、明治初めまで「車や」「わたや」「たるや」などの旅館がありました。

梅家は、築後100年を経過する建物で、明治期より料理旅館を経営し現在に至ります。木造瓦葺き2階建て、入母屋造りで下屋（小屋根）のある平入りの建物は、東西間口七間、南北奥行き四間の大きさです。玄関の戸にはめ込まれたガラスには「旅館梅屋」の文字が入っており、屋号の梅家と異なりますが、宿泊部を梅屋、料理部を梅家と使い分けています。

下屋の東西には、創業当初から天女と鷹の鬼瓦が飾られ、当主の遊び心をうかがわせます。平田宿には、このような装飾瓦葺きの建物が多く残され、訪れる人の目を楽しませて

います。「イタマ」「ナカノマ」の建具は夏用と冬用で入れ替えられ、「イタマ」



▼下屋の鬼瓦



▶「イタマ」



▶「ナカノマ」「オクノマ」

には時代を感じさせる調度品、また創業時から引き継がれてきた九谷焼や輪島塗の什器のコレクションが展示されています。

「ナカノマ」と「オクノマ」から通りを眺めると、竖格子を通して街道を行き交う人々の情景を垣間見ることが出来ます。

梅家は、伊賀街道の宿場平田宿にあり、郷土の歴史的景観と風情を今に伝える貴重な建物として、平成28年2月25日に、国の登録有形文化財に登録されました。

### 文化財課

☎ 47・1285 FAX 47・1290